

制作意図を言語化する授業の実践

Webページのコンセプトを考えさせる

埼玉県立朝霞高等学校
春日井 優

発表の概要

- はじめに
- 授業実践の内容
- 授業を行った結果
- 今後の課題
- おわりに

はじめに (1)

実践において重点をおいた事柄

- 情報科で実践する「言語活動」
- 実習において「制作意図」を重視する
(P D C AにおけるP...計画を重視)
- ネット環境を活用することにより全員参加の授業

はじめに (2)

- 言語活動の充実

「各教科・科目等の指導に当たっては、生徒の思考力、判断力、表現力等をはぐくむ観点から、基礎的・基本的な知識及び技能の活用を図る学習活動を重視するとともに、言語に関する関心や理解を含め、言語に対する能力の育成を図る上で必要な言語環境を整え、生徒の言語活動を充実すること」

はじめに (3)

- 「情報の科学的な理解」の再確認
「情報活用の基礎となる情報手段の特性の理解と、
情報を適切に扱ったり、自らの情報活用を評価・
改善するための基本的な理論や方法の理解」
(H9.10第1次報告「体系的な情報教育の実施に向けて」)

よりよい情報活用を目指すために、情報そのものについて理解を深めるとともに、問題解決の手順と結果の評価、人間の知覚、記憶、思考などについての特性、情報を表現するための技法などについて基礎的な理論や方法を学び実践すること。
(H12.3高等学校学習指導要領解説情報編)

本授業の位置付け

- 内容 情報C 『Webページの制作』
- 授業計画

課題の提示・Web ページの作り方	1時間
コンセプトを考える	2時間
テーマの決定・ページの検討	3時間
Web ページの作成	5時間
相互評価	4時間
Web ページの修正	3時間
修正したWebページの相互評価	4時間
計	22時間

授業の展開

- ① コンセプトとは何か
- ② コンセプトを言葉で表現しよう 1
- ③ コンセプトを言葉で表現しよう 2
- ④ コンセプトをWebページに反映する方法を考えよう
- ⑤ グループ討論・発表

①コンセプトとは何か

- テレビCMを利用して、
製品の購買層・製品の特長などと
CMにおける表現との関連を**生徒に解説**



②コンセプトを言葉で表現しよう1

- ○○高校○○科のWebページを生徒に見せ
そのWebページのコンセプトが何であることを
考えさせる。
- 回答はWebの入力
フォームに各自で入力。
- 全員が回答したら
すぐに結果発表！



③コンセプトを言葉で表現しよう2

- 乳製品メーカーのWebページを生徒に見せ
そのWebページのコンセプトが何であることを
考えさせる。
- 回答方式は同じ。
- なぜ乳製品メーカーか？

ハナラ？ハナナ？あなたはどちら派？？

「大人の」ヨーグルト(苦笑)

Q3. このウェブページのコンセプトは何だと思いますか？

チーズもおいしい

牧場の風景をそのまま

北海道産

モ～モ～(●^o^●)自然を一人じめってか！！

全世代向け自然の恵み

北海道行きたくなるー

小さい子にも食べてもらいたい！

子供向け(笑)

ちーず

青と白

本来のおいしさを大切に

おいしい顔。

自然から作られたもの

手作り感MAX

広い牧場

ザ・乳製品

自然

この広大な牧場で育ったこの牛・・・！

さわやか

定番の青と白

おいしい顔は自然から

④Webページに反映する方法を考えよう

- 以後の授業では、コンセプト
→ Webページ
として制作することになるので

抽象的な言語 → 具体的な表現方法

の検討をさせる。

- 回答は、Webの入力フォームで。

⑤グループ討論・発表

- ③・④の回答結果を踏まえて、
他の人がどのように感じているか
どのような言葉ならば、より伝わるか
どのように表現すると、よりよくなるか
などを考えながら、
意見をまとめさせ発表！



評価について

- A) 「生徒がコンセプトについて理解したかどうか」に対する評価
- B) 「授業によって生徒がどのように変化したか」に対する評価
- C) 評定を算出する際に、どう扱ったか

A) 生徒の理解について

- 自己評価をWebのフォームで回答
- コンセプトという考え方が理解できたか
わかった 90%超
- コンセプトを言葉で表現できるようになったか
できるようになった 56%
- 実現するための工夫が考えられたか
考えられた 90%超

あるクラスの集計結果



生徒の感想

- 普段は何気なく見てたCMやホームページだけど、改めて見て考え直しているいろんな意図があるんだなって思った
- 言葉にするのは難しいと思った。人の意見を聞いて授業をして、共感できたり、色々気付かされたりしたのでよかったと思います。
- やや漠然としていると思うちょっと分かりづらい

B) 生徒の変化について

- 生徒作品に書かれたコンセプトを比較することで効果を測る
- 2008年度 ... CMを見せて解説しただけ
- 2009年度 ... 言葉で表現させる練習をした
- 2010年度 ... 本発表の授業

2008年度の生徒作品に書かれたコンセプト

- 興味を持ってもらってことですね。なので文字はあまり多すぎないようにしました。○○さんのイラストを中心に楽しみてください。
- クラスのみんなを対象に、太鼓の種類やそれを彩る笛・鐘・チャッパなど紹介し、太鼓の面白さを分かってもらおうと思います。

知ってもらう・分かってもらう系・
紹介するものの感想が多数

2009年度の生徒作品に書かれたコンセプト

- アルパカがもこもこしていて、**優しいイメージ**なので、このホームページも優しい色を使ってつくりました。
- イルカや**海をイメージ**して**青**を基調として、**イルカの絵やアイコン、写真をできるだけ多く取り入れて見やすいように**、自分なりに工夫したつもりです。

イメージを表現したものが現れた

2010年度の生徒作品に書かれたコンセプト

- ○○のほかの飴とは違う高級感のようなもの意識しました。パッケージの花柄をイメージしてかわいらしさも含めました。
- 背景を黒にしてTOPの文字を金色でまとめてちょっとした贅沢を表現しました。

イメージと具体化する方法を
併記したものが増えた

C) 評定について

- 本授業における生徒の活動は、まったく評定には反映していない
- この授業後に生徒はWebページを制作するが、できあがった作品を評価する際にコンセプトについての項目を設け、作品の評価を評定算出の際に反映している

今後の課題

- 題材の再検討
- 討論の方法を再検討
- 紹介するものにマッチしたコンセプトを考えさせる必要性

おわりに

- 問題解決でよく取り上げられる

PDCAサイクル

(Plan計画－Do実行－Check評価－Act改善)

出だしのPが重要！

ちなみに、この授業の後、

制作→相互評価→改善→再相互評価

を行っています。

Doだけの授業は「パソコン教室」!?